

上対馬町
新春の剣道大会



1月15日、比田勝小学校体育館で、小学生58名、中学生24名が参加して、平成18年上対馬町武道始剣道大会が開催されました。

今年、最初の大会であり、個人戦、団体戦と熱戦が繰り広げられました。

また、今大会で中学2・3年生の部で優勝した権藤祐太君（比田勝中）は、先に行われた長崎県中体連の新人戦でも準優勝しました。

大会成績（敬称略）

個人戦

小学一・二年生の部
斉藤遼太郎（豊小剣）

阿比留昌彦（豊小剣）

小学三年生の部

阿比留和弘（護道会）

豊田奈央（護道会）

小学四年生の部

米田貴絵（南陽小剣）

宮原祥護（豊小剣）

小学五年生の部

荒木理人（比小剣）

小田智彦（南陽小剣）

小学六年生の部

宮原知成（豊小剣）

内山敬志郎（護道会）

小学生女子の部

豊田美乃里（護道会）

阿比留絵里（護道会）

中学一年生の部

洲河宏司（比田勝中）

菅野真帆（比田勝中）

中学二・三年生の部

権藤祐太（比田勝中）

武田健吾（比田勝中）

団体戦

小学生低学年の部

南陽少年剣道クラブ

護道会

小学校高学年の部

比田勝少年剣道クラブ

南陽少年剣道クラブ

中学生の部

比田勝中学校
南陽中学校A

団体戦中学生の部で優勝した比田勝中学校



第12回 新春城下町
ロードレース大会



1月15日、厳原地区子どもクラブ育成連絡協議会主催の新春城下町ロードレース大会が開催されました。清水が丘

グラウンドをスタート・ゴール地点に、470名の児童生徒が厳原市街をコースに健脚を競いました。距離は、小学1年から4年までが1.5km、小学5年以上中学生までが2.0kmでした。

沿道に詰めかけた家族や知り合いからの声援を受け、子ども達は元気に走っていました。

主な成績は、次のとおりです。（敬称略）

大会成績

小学1年 男子 上野健太

6分02 阿比留啓至 6分24

山口遼士 6分33 女子 林優

衣6分10 本田郁美 6分34

春田菜々子 6分34

小学2年 男子 春田蒼 5

分29 武末健志 5分41 宮原

大地 5分43 女子 太田ひな

の6分00 瀬戸口玲奈 6分05

大石瞳 6分13

小学3年 男子 神宮崇史

5分13 道園悠史 5分14 橘

怜臣 5分19 女子 松原由希

5分46 井筒櫻 5分50 近藤

秋穂 6分02

小学4年 男子 松原弘輝

4分40 大石尚緩 4分52 橘

翔大 5分02 女子 松島奈央

4分59 長野杏花 5分19 中

村愛梨 5分26

小学5年 男子 早田太一

7分20 糸瀬大貴 7分26 森

田俊郎 7分31 女子 阿比留

瞳 7分31 朝妻春菜 8分39

本石真由 8分41

小学6年 男子 川辺健太

郎 7分09 八重島和将 7分15

野晶子 7分30 山本芽依 7分

36 松竹雅子 7分44

中学1年 男子 多田康佑

7分35 内山竜希 7分48 大

西竜太郎 7分53 女子 吉永

七海 7分49 阿比留理恵 8分

08 阿比留妙 8分12

中学2・3年 男子 小山

耕平 6分55 佐々木健太 6分

59 川辺裕太郎 7分02 女子

阿比留優 7分44 小島梓 7

分56 森岡望 7分57



巖原町の久田小学校陸上クラブAが準優勝

長崎県小学生クラブ対抗駅伝

久田小陸上クラブAチーム



1月14日、諫早市で開催された長崎県陸上競技協会主催の第7回長崎県小学生クラブ対抗駅伝で、巖原町の久田小学校陸上クラブA（山本芽依さん・早田太一くん・平野晶子さん・阿比留明久くん・阿比留瞳さん・黒岩晃司くん）が、33分07秒のタイムで準優勝しました。

この大会には県内から31チームが出場。うち対馬からは同クラブのA・Bのほか、豊玉陸上クラブ（4位）、鶏鳴陸上クラブ（5位）の4チームが参加しました。大会は、各区分1.5kmを男女交互に6区分で行われ、同クラブAは明峰ジュニアA（諫早）と激しい優勝争いを繰り広げました。なお、Bチームも9位と健闘しました。

また、同日に行われたロードレース（1km）では、4年男子の部で同クラブの松原弘輝くんが、3分25秒の大会新記録で優勝する活躍を見せました。

県立上対馬高校 溝口教諭

男子ソフトボール日本代表へ

平成17年12月に静岡県伊豆市で行われた男子日本代表ソフトボールチーム選手選考合宿に参加した上対馬高校の溝口弘一郎教諭（保健体育担当）が見事日本代表に選ばれました。

選考会には、書類選考で選ばれた投手7名、捕手3名、内野手9名、外野手7名の計26名が参加。守備・走塁・打撃の審査や強化指定選手を交えての紅白試合が行われました。

寒いコンディションの中、体調管理に苦労する他の選手を尻目に、溝口さんは特に打撃においてアピールできたようで、見事内野手兼捕手として合格しました。

今後は、5月に宮城県仙台市で行われる国際大会に出場するため、国内外で3回程度の合宿を行い参加する予定です。

溝口さんは「ソフトボールを始めたときに立てた目標をクリアできて本当に嬉しい。今後は日本代表選手として恥ずかしくないプレーをするため、今以上に努力を積み重ねたい」と感想を語りました。



年金
コーナー

保険料を納めましょう

国民年金は20歳から60歳まで加入することが義務づけられており、そのため、60歳まで保険料を納める義務があります。

原則として、65歳から受給できる老齢基礎年金は、被保険者期間のうち25年以上保険料を納めた（厚生年金等に加えていた期間や、国民年金の保険料が免除または猶予された期間等も含む）方が受け取ることができます。

しかし、25年納めただけでは、受給できる年金額は少なく、満額の老齢基礎年金を受給できるのは、40年間納付した場合です。

保険料の納め忘れにご注意を
万一、保険料の納め忘れなどがあつて、保険料の納付済期間が25年に満たずに、老齢

基礎年金を受け取る権利を確保できないと、それまで納めた国民年金の保険料はもちろん、サラリーマンとして勤めていた時代に払っていた厚生年金の保険料も無駄になることもあります。

さらに、保険料を納めず、免除を受けていない状態が一定期間続くと、万一の場合の障害基礎年金や遺族基礎年金が受けられないことがありますので、保険料をきちんと納めることは重要なことです。保険料は必ず納めましょう。

問い合わせ

長崎社会保険事務局長崎北事務所
095 861 1211
または、対馬市各支所住民生活課年金担当まで

社会保険事務局の

出張相談のお知らせ

平成18年3月14日（火）

9時から15時まで

巖原地区公民館

平成18年3月15日（水）

10時から15時まで

美津島支所 別館2階会議室